



1_小野高校吹奏楽部による演奏/2_餅まき/3_小町夢太鼓の演奏/4_kaho*さんのステージ/5_HAPPYふくしま隊/6_フラダンスショー/7_鈴木尚広さんのトークショー/8_小町雪乃歌謡ショー/9_母心お笑いステージ

文化と産業の祭典

小町ふれあいフェスタ 2017 開催!

小野町の文化と産業の祭典「小町ふれあいフェスタ」が10月28日と29日に小野運動公園で行われました。今回は「あぶくま高原新そばまつり」と「商工会うまいもんNo.1決定戦」が同時開催され、町内外から約2万2千人が来場しました。

「あぶくま高原新そばまつり」では、小野高等学校吹奏楽部のファンファーレで幕が開かれ、福島ホープスチアリーディングやマジカルバルルーイングのパフォーマンス、仮面ライダービルドショー、観光大使小町雪乃さんの歌謡ショー、母心のお笑いステージなどが行われました。

29日は、ぺんぎんナッツのお笑いステージや小町夢太鼓の演奏、観光大使kaho*さんのライブ、元巨人軍鈴木尚広さんのトークショーが行われました。「あぶくま高原新そばまつり」では、小町湯沢そばの会をはじめとする加盟4団体のほか、小野高校が出演し、行列ができるほど大盛況で、来場者はあぶくま

高原の新そばを味わっていました。「商工会うまいもんNo.1決定戦」では、県内20の商工会青年部が出展し、各市町村の素材を活かしたご当地グルメを求め多くの来場者でにぎわい、投票の結果、松川町商工会青年部の「あっープルプルからあげ」が優勝しました。屋外には警察署や消防署、自衛隊のコーナーなどが設置され、包括連携協定を締結した郡山女子大学のブースでは塩麴を使用した六次化商品「黒にんにくまんと」と「塩麴ドレッシング」の試食会を行いました。また交流自治体である広野町、川内村の特産品が販売されたほか、さまざまなブースが並び、屋内には菊花展や盆栽展、町内児童生徒の美術作品など各種団体や個人の心のこもった芸術文化作品が多数展示され、来場者を楽しませていました。